

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年3月11日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年3月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【5号機非常用ディーゼル発電機(A)の非常用ディーゼル発電機補機冷却海水ポンプ(A)(B)の出口配管の閉止フランジボルト腐食について】 5号機非常用ディーゼル発電機(A)の非常用ディーゼル発電機補機冷却海水ポンプ(A)(B)の出口配管の閉止フランジボルトに腐食を確認。 今後、ボルトを交換する予定。	GⅢ	3月6日
2	【5号機非常用ディーゼル発電機(A)の非常用ディーゼル発電機補機冷却海水ポンプ(B)の出口配管排水弁の弁棒の変形について】 5号機非常用ディーゼル発電機(A)の非常用ディーゼル発電機補機冷却海水ポンプ(B)の出口配管排水弁の弁棒に変形を確認。 今後、弁棒を交換する予定。	GⅢ	3月6日
3	【1, 2号機排気筒解体工事の実証試験における斜材切断装置のシャフト変形について】 斜材切断装置の点検時に、斜材切断装置4基の内3基の減速機のシャフト部に変形を確認。 今後、減速機を交換する予定。	GⅢ	3月6日